



「Planet 3rd」

#Planet 3rd / Shibuya-TOKYO / text:Nagano Hiroko

渋谷駅を恵比寿方面に下ると、東横線の高架下に突然、90席以上の座席を持つ広々としたカフェが現れる。10月にオープンしたばかりのPlanet 3rdは、太陽の光が差し込む壁一面の窓、イームズの椅子とオリジナルの白いソファ、スウェーデンのレトロ風ロールスクリーンという機能的なインテリアに、軽いボサノバが流れる居心地のいい空間だ。犬を連れた婦人や若い

カップルなどが、ゆったりとくつろいでいる。

渋谷駅の新南口にあたるこの地域は、実はそれほど開発が進んでおらず、大型ホテルやレストランも最近建ち始めたばかりだ。統轄マネージャーの香川昌規氏は「この場所はもともとコイン駐車場でした。ガード下を1つの集結地点として、新たな文化の発祥地にしたいという思いで、『SUS』（Shibuya Underpass Society）と名づけています」と語る。SUSは、カフェ(Planet 3rd)の隣にあるテイクアウト用デリ(Lunch To Go)とラウンジバー(Seco Bar)も含まれる複合施設で、クリエイター向けのイベ

ントやスパンニッシュギターの音楽ライブが開催されるほか、週末には中古家具の販売も行っている。

3店舗にした理由は、もともとそこに2つの壁があったからだという。内装工事は一切せず、釘の1本も打たなかった。既存のものを活かす、まさにリユースの精神だ。こうした新しいライフスタイルを提案する一環として、渋谷の環境作りを目指す計画「アースデイマネー」にも参加している。この計画は、ボランティアで渋谷川周辺の清掃をした人に地域通貨「アール(R)」を配り、地域の店で使ってもらおうというもの。香



カフェボールからアイデアが生まれる

photo: Nakamura Tohru (mermaid)

川氏は「地域に還元する、リサイクル・リユースのコンセプトが私たちの考え方にぴったりだったので参加しました」と語る。参加店舗が連なる渋谷川の一帯は、裏シブヤとも呼ばれており、じきに裏原宿のような人気スポットになりそうだ。

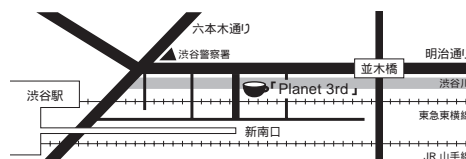
ファーストフードに象徴される効率化社会だからこそ、ボランティアで他者と触れ合い、時間をかけて食事を楽しむゆとりのある時間が求められている。もしかしたら、その時間のために人は働くのかもしれない。高架下の社会は、そんな意識を持った人を確実に呼び寄せている。



テイクアウト専用デリ「LunchToGo」プロの一流ランチにお昼どきはいつも人だかり。



ラウンジバー「Secobar」デジタル作品コンテストに協賛し、12月は関連イベントも。



住所：東京都渋谷区渋谷3-23-1
TEL：03-5778-4103
営業時間：11:30am ~ 1:00am(無休)



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp